芥川

徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部　教授　武藤　裕則

芥川は高槻市内で完結している。すなわち、水源と河口（淀川との合流点）が共に市内に存在する。流域と市域がほぼ重なる川というのは比較的珍しい（大阪では他に貝塚市の近木川くらいではないかと思われる）。高槻市民は誰でも、少し足を伸ばせば、山を巡り／里を潤し／渓を削り／丘を下り／そして滔々と淀川へ注ぐ、芥川のありとあらゆる魅力に手軽に触れられるのである（なにせたかだか25kmである）。近代化に伴う交通の発達が多くの場所で流域の分断を促したのに対し、流域がそのままそっくり自治システム上に乗れたのは幸運でもあった（越境編入という流域分断への抗いもあったが）。このような”川の民”高槻市民が川に無関心でいられるはずがない（と私は信じる）。むべなるかな、「芥川倶楽部」なる団体を作り、その知名度を早々と全国に知らしめてしまった（グランプリ受賞！）。さすがである。

私自身は大和川のそばで生まれ、育った（住居は厳密には淀川流域であったが）。なので、川はどこかから（上流から）来てどこかへ（下流へ）去るものとの認識がどこかにある。むろん、そのことが川への愛着心の濃淡に影響するとは思わない（と信じたい）が、このことが、総じて物事の来歴や結果責任に対して希薄な気質を作ったようである。平たく言えば、何でも水に流してこと済めりとしてしまう、いい加減さ・執着心のなさがある（責任転嫁？）。果たして芥川流域ではどうであろうか。コミュニティの単位がずっと小さかった昔ならいざ知らず、川はどこかから来るものでも、どこかへ去るものでもない、”ここ高槻”にあるのである。”流域住民”と”市民”のスコープが限りなく近いここでは、「川を通じてのまちづくり」は心をくすぐる最良の仕掛けであり、かつそれがうまく進む最高の下地を備えているのではないだろうか？

ひょんなことから芥川倶楽部の活動にお誘いいただき（もとはと言えば川上氏のお陰である）、この川の魅力・人の魅力・町の魅力に気づくのに時間はかからなかった。いつしか、芥川の、高槻の、すっかり虜になってしまっている。惜しむらくは、倶楽部の活動が本格化した矢先に、仕事の都合で転勤を（二度も）余儀なくされ、芥川を訪れる機会が激減してしまったことである（普段からお役に立てず、大変申し訳なく思っています）。徳島、そして四国にも魅力的な川は数あれど、「発しては蒸気となり（水五則）」とあるように、水が違えば空気も変わるようである。徳島で芥川を思う時、不思議なことに私は大阪の空気を、そして水を思い起こすのである。

平成24年度　芥川倶楽部 の 行事予定

今年も、楽しいイベントや講座をたくさん実施予定です。ぜひご参加ください！

7月28日（土）	お父さんのための魚とり講座（**要申込**・問合せ:あくあぴあ芥川） 野外
10月20日（土）	アユの産卵場を整備しよう！ 野外
11月17日（土）	アユの卵を見つけよう！ 野外
2月頃	アユちゃんお帰りな祭2012 報告会
3月23日（土）	芥川クリーンアップ大作戦 野外

●芥川倶楽部　定例活動 の お知らせ

芥川倶楽部では、毎月第3土曜日に定例活動を行っています。内容は、あくあぴあ芥川前での澪筋づくりや、竹林の整備など。子どもから大人まで、どなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加ください。

時　　間 ： 毎月 第3土曜　午前10時～

集合場所 ： あくあぴあ芥川 1階 水上ステージ前

★ 時間・場所などが変更になることがありますので、あくあぴあ芥川（℡６９２－５０４１）へご確認ください。

芥川 の 仲間 大募集！

芥川倶楽部では、川づくりや各種イベントに、一緒に参加してくれる方を募集しています。
イベント等の情報は下記の芥川倶楽部ブログにて、紹介していますので、ぜひご覧ください。

ブログ :http://akutariv.blog85.fc2.com/　　**ホームページ** :http://akutagawaclub.web.fc2.com/
メール : akutagawa0726@yahoo.co.jp

～　“ 芥川 ”はみんなの川です☺ “ 芥川 ”をきれいに！　ゴミは持ち帰りましょう！　～

あなたと自然が触れ合える芥川の情報誌

芥川水辺だより

Vol.13
2012年
夏号

今年もやってます！　アユちゃんお帰りな祭2012

昨年、芥川大橋上流の堰に魚みちが完成し、天然アユが芥川を再び遡上しました。アユをシンボルとして活動してきた芥川倶楽部にとって、記念すべき年となりました。

ところが、「アユちゃんお帰りな祭」で多くのアユがのぼったことは確認したものの、芥川全体の遡上数は把握できていません。そこで、今年はどれだけのアユが遡上するのか、５月から６月にかけて、ボランティアによる調査を行うことにしました。

みんなで調べよう!芥川のアユの遡上 調査説明会

4月22日には、鴨川でアユの遡上調査を行っている京都市役所の中筋さんを講師に招き、調査の事前説明会を開催しました。

実際に調査を行う現場で説明を受け、市民の皆さんや摂南大学の学生さんなど、多くの方が調査ボランティアに参加してくれることになりました。

アユはいつのぼる？　調査はつらいよ…

5月5日から調査を始めましたが、いっこうにアユはのぼりません。報告書にむなしく“0”が並びます。

やっとアユがのぼったのは、調査6日目の5月10日。『黒く細長い鮎が１尾、(魚みちの)最上段をピッーと通っていった』のでした。しかし、１日でわずか６尾だったのです。

例年になく芥川の水量が少ないせいか、その後も、いっこうに遡上数は伸びず、ボランティアのみなさんのモチベーションも下がり気味。

そんな時、久々に雨が降ったのです。そして、翌日の6月9日には、なんと1日で約800尾の遡上を確認できたのです。アユは雨を待っていたのですね。

調査は、24日間。延べ60人を超える方々がボランティア調査に加わってくださいました。本当にありがとうございます。

結果は、次号の水辺だよりをお楽しみに！

平成24年(2012年)７月 発行　芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク～愛称：芥川倶楽部～
事務局：NPO法人芥川倶楽部　〒569-0805　高槻市上田辺町１－１８　TEL　072（685）3503
ホームページ　http://akutagawaclub.web.fc2.com/

～～～「芥川」は大阪ミュージアムの登録物に認定されています　～～～

アユちゃんお帰りな祭2012 みんなで調査!芥川のアユ遡上 5月20日

今回は、淀川のアユ遡上状況と、芥川のアユ遡上状況についてのフィールド講座です。好天に恵まれ、広報を見た方や、魚が好きな親子など総勢43人の参加でした。

まず、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所の長谷川講師から淀川大堰でのアユ遡上状況について説明していただきました。

淀川大堰には左右岸に魚道があり、今年はこの時点で、両方合せて35万尾のアユが淀川を昇っているとのこと。ただし、右岸側の調節ゲートを工事している影響もあり、左岸側の魚道を昇るアユが多いそうです。

芥川は、淀川の右岸側に位置していますので、ちょっと残念な情報です。芥川倶楽部が調査している芥川大橋上流魚みちでのアユ遡上調査でも、この時点では、雨が少ないこともあり、あまり多くのアユは昇っていませんでした。

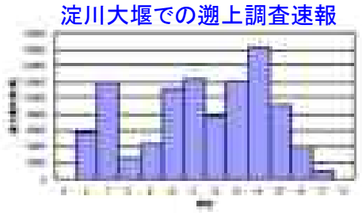
さて、前日の夕方、魚みち上流に仕掛けた定置網にアユは入っているのでしょうか？みんなの注目の中、定置網を引き揚げると。アユを1尾発見！その他には、ギンブナ、オイカワ、モツゴ、スジエビ、テナガエビが、魚みちをのぼっていました。

また、堰下流の投網でもアユを2尾捕獲しました。昨年よりアユの遡上数が少ないようですが、アユの遡上を確認できたことは嬉しい成果でした。

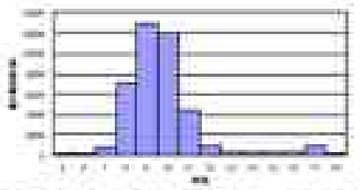
淀川大堰

淀川大堰と
芥川大橋上流の魚みちの位置図

淀川大堰での遡上調査速報



平成24年4月28日約96，000尾



平成24年5月7日約41，000尾

のぼる時間は、日によって違うようです

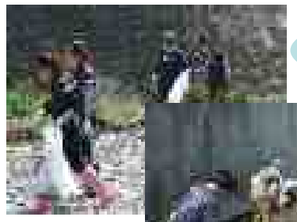
幻想的なタベ～新川ヒメボタル観賞会 主催：新川姫蛍と花を守る会 5月19日

高槻の市街地、ロウソクが灯された夜の新川に、遠方からも多くの人が集まります。気温20度、湿度55%、月明かり暗、風微弱。去年よりも遅く9時を過ぎてから、130頭のヒメボタルが飛び出しました。今年は、関西大学ボランティアセンターの大学生も参加。芥川の河川敷に、ロウソクでホタルとふるさとの文字を描きました。

500人以上の方が、ヒメボタルの光を楽しみました。

たくさんの方から「ヒメボタルを守ってくれて、ありがとう」という言葉を当会へいただき、大変励みになりました。これからも、日々周辺環境の変わる中、地域の方々のご協力を得ながら、子ども達に自然環境を継承していきたいと思っています。

あくあぴあ芥川周辺の親水空間づくり ～ティンバーランドスタッフとの協働～ 4月17日



アウトドアショップ「ティンバーランド」のスタッフの皆さんが、芥川のボランティア活動に参加してくれました。芥川倶楽部等も含めて総勢**26**人の参加です。

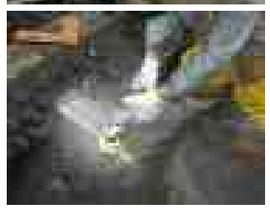
まず、魚みちとは何か？ということを説明して、みんなで魚みちに溜まった土砂を取り除き、その他に、河川の清掃や、竹林の整備も行いました。遠くは三重県から参加してくれた人もいて、それではと川でガサガサ体験も行い、芥川の自然を満喫してもらいました。それにしても、ティンバーランドの若い人達のパワーはすごい！あっという間に作業が進みました。あとはアユがのぼってくるのを待つばかり。準備万端です。

アユもっと帰って来い ～芥川・みんなで改良 魚みち～ 3月17日

昨年の3月に完成した芥川大橋上流の魚みち。おかげで、アユが再び上流へのぼるようになりました。

しかし、よ～く見てみると、水が流れ落ちる部分が角ばっていて、下流側の隔壁との間に空気が入っています。魚は空気を嫌がるので、これを改善すればもっと多くの魚がのぼるのでは？何とかしたい！

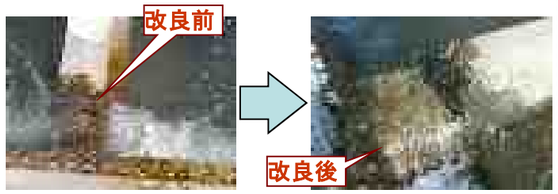
そこで、河川管理者である、国土交通省の淀川河川事務所に相談すると、快く「では、一緒に改善しましょう」ということになりました。



当日は、雨がぱらつく悪天候。そんな中、カッパを着ながら、22名が参加。淀川河川事務所の説明を受けた後、いよいよ削ります。みんな電動工具は始めてで、おっかなびっくりで、なかなか削れません。

なんとか角もとれ、いよいよ水を流して確認です。

するとどうでしょう！見事に、下流側の泡が消えました。アユをはじめとする魚に取って、さらに遡上しやすい「魚みち」となりました。



河川功労者表彰を受賞

公益社団法人日本河川協会が実施する「平成24年河川功労者表彰」に、芥川倶楽部が選ばれました。

この表彰は、河川文化の発展、河川の自然保護、水防等の活動に功績があった個人や団体に送られるもので、芥川倶楽部は、自治会、府、市などと協力・連携して行ってきた「芥川クリーンアップ大作戦」などの河川美化活動や、河川管理者と連携した「魚みちづくり」によって、昨年の春に天然アユの遡上が復活したことなどの活動が評価されたのです。

5月28日には、大阪府庁の正庁の間で伝達式があり、他の受賞団体とともに、大阪府の河川室長から表彰状を授与されました。

７年間にわたるネットワークの活動が、このように評価していただけたことは大変うれしいことです。これも、加盟団体をはじめ、行事ごとに協力してくれる団体や市民の皆さんのご理解と協力があったからこそです。

この表彰を励みに、今後ともみなさんと連携しながら、大好きな芥川で活動していきますので、よろしくお願いします。

“芥川クリーンアップ大作戦”は雨のため中止に… 3月24日

芥川倶楽部が、当初から取り組んできた、芥川の清掃活動『芥川クリーンアップ大作戦』。2011年１２月から実行委員会を立ち上げ、みんなで準備をしてきました。ところが、当日はなんと雨！残念ながら、安全に配慮し中止となりました。７回目にして始めてのことでした。会場には、中止を知らずに一般参加の方がたくさん来てくださり、残念そうに帰っていかれました。中止を説明しながらも、この活動が広まっていることを感じました。次回は、２年分の清掃をしたいと考えていますので、皆さんぜひご参加を！